

【様式2】

学校関係者評価書

学校名 武雄市立山内西小学校

1 学校関係者評価実施状況

- (1) 学校関係者評価実施日 令和6年2月27日(火)
- (2) 資料(評価の参考とした資料)
アンケート結果(保護者・児童・職員)及び職員による学校評価

2 評価

(1) 学校運営について

① 目標の妥当性及び達成状況

- ・適切である。
- ・いじめ早期発見に対する施策がよい。
- ・具体的な目標が高いのでは。
- ・個々の児童理解についての内容が教師一人一人に十分理解できてのアンケートだったのか。

② 学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性

- ・妥当である。定量目標を定めているのでわかりやすい。
- ・教師の自己評価が低いのでは。
- ・「少しあてはまる」を「だいたいあてはまる」の表現にしたらよいのでは。
- ・悪い方の少数意見・評価を大切にしてほしい。

③ 改善方策の適切さ

- ・適切である。分かりやすい。
- ・業務の効率化はどの業界でも課題であり日々取り組むことが重要だと思う。

(2) 教育活動について

① 目標の妥当性及び達成状況

- ・適切である。
- ・具体的である。
- ・機会があればタブレット活用の授業内容を見学したい。

② 学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性

- ・適切である。
- ・努力されている。
- ・読書をしない児童が増えてきており、読書の習慣を身に付けることはよいことである。

③ 改善方策の適切さ

- ・適切である。
- ・キャリアパスポートの活用の仕方を見学したい。
- ・保護者の努力が必要である。多様な子供たちに対して学校の対応は十分である。
- ・保護者と児童の意識の違いに目を向けてもいいのではないか。

3 その他学校に対する意見や提言

- ・学校だよりを活用しての行事の説明は分かりやすく、写真もあり大変良い方法だった。
- ・効率化だけでは教育は十分できない。児童が意欲をもつ取組が成長の基なのだと思う。
- ・指導は繰り返してこそ効果が上がるので、単発にならない指導を心掛けてほしい。